

泉州圏域糖尿病医療連携推進検討会の概要

1 平成 28 年度泉州圏域糖尿病医療連携推進検討会

開催日時：平成 29 年 2 月 2 日（木） 午後 2 時～3 時半

開催場所：大阪府和泉保健所 3 階講堂

出席委員等：委員 15 名中 13 名出席

専門病院（りんくう総合医療センター・生長会府中病院・市立岸和田市民病院・泉大津市立病院）、
医師会（高石市医師会・岸和田市医師会・貝塚市医師会・泉佐野泉南医師会）

歯科懇話会代表（和泉市歯科医師会）、薬事懇話会代表（貝塚市薬剤師会）、泉州圏域の 3 保健所長

欠席：和泉市医師会 泉大津市医師会

オブザーバー：地域医療連携室（りんくう総合医療センター 生長会府中病院 市立岸和田市民病院 泉大津市立病院）

○議事

従来からの取り決めにより、会長のりんくう総合医療センター 大野糖尿病・内分泌内科代謝内科診療局参与により議事進行

（1）糖尿病の医療需要に関するデータについて（事務局から報告）

高齢化に伴い、2 型糖尿病患者の入院・外来ともに増加が予測され、専門医とかかりつけ医の連携がますます重要になる。

（2）特定健診・特定保健指導のデータ分析と重症化予防について（事務局から報告）

有所見者が医療機関に紹介される事となり、地域のかかりつけ医の役割がますます重要になる。

（3）糖尿病医療連携について

①かかりつけ医からの紹介による外来栄養指導について（事務局から報告）

診断されてから早い時期の外来栄養指導紹介がのぞましい。

②医科歯科連携について（事務局から報告）

医科から歯科へ患者紹介をする時の手順について確認。

③大阪府「糖尿病医療連携推進事業」について（事務局及び生長会府中病院から報告）

医療連携のツールとして糖尿病連携手帳を使った連携を進める。

（4）その他 世界糖尿病デーの取組みについて（市立岸和田市民病院から報告）

2 その他（啓発）

（1）かかりつけ医からの紹介による外来栄養指導の推進

糖尿病患者の重症化予防のひとつとして、定期的な栄養指導の促進を目的に「かかりつけ医からの紹介による外来栄養指導ができる病院」の情報を医師会会員にリーフレットで周知（29 年 3 月）

（2）糖尿病連携手帳利用の普及

糖尿病連携手帳の入手方法等について医師会会員にリーフレットで周知（29 年 3 月）

3 平成 29 年度泉州圏域糖尿病医療連携推進検討会（予定）

開催日時：平成 30 年 2 月

内 容：糖尿病に関するデータ

医療連携について（病診連携・医科歯科連携・糖尿病連携手帳利用等）

以上